

バイオ医薬品が高価で



Q 親友が関節リウマチでバイオ医薬品(生物学的製剤)を使っているんだ。いい薬なんだけど価格が高くて……。

ヨミドック バイオ医薬品はたんぱく質で作られた薬で、関節リウマチ以外にもがんや難病など、従来の薬では治療が難しかった病気に高い治療効果があります。開発や製造、管理が複雑でコストがかかるので高価格になってしまっています。バイオシミラーに替えたたらどうですか?

Q え……シミラー?

ヨミドック バイオとシミラー(類似)を合わせた造語でバイオ医薬品の後続品です。ジェネリック医薬品(後発医薬品)がありますよね。そのバイオ版です。先行バイオ医薬品の特許が切れた後、別な製薬企業が作ります。開発費があまりかからないので価格が抑えられます。

Q どのくらい安いの?

ヨミドック バイオ医薬品の5~7割程度です。例えば3割負担で1か月の自己負担が3万円のバイオ医薬品を、その5割の価格のバイオシミラーにしたら、1万500円になります。今年5月現在で、がんや関節リウマチ、潰瘍性大腸炎など15種類が保険適用されています。

先行バイオ医薬品との違い

発売時期

先行バイオ医薬品の製造特許が切れた後、別の企業が製造

有効性・安全性

同等・同質

価格

5~7割程度

課題

- ▶認知度が低い
- ▶長期的な有効性や安全性の検証が必要



後続品を選べば安く

ヨミドックは読売新聞の医療サイト・ヨミドクターのお医者さんキャラクターです。

Q 親友が関節リウマチでバイオ医薬品(生物学的製剤)を使っているんだ。いい薬なんだけど価格が高くて……。

ヨミドック バイオ医薬品はたんぱく質で作られた薬で、関節リウマチ以外にもがんや難病など、従来の薬では治療が難しかった病気に高い治療効果があります。開発や製造、管理が複雑でコストがかかるので高価格になってしまいます。バイオシミラーに替えたたらどうですか?

Q え……シミラー?

ヨミドック バイオとシミラー(類似)を合わせた造語でバイオ医薬品の後続品です。ジェネリック医薬品(後発医薬品)がありますよね。そのバイオ版です。先行バイオ医薬品の特許が切れた後、別な製薬企業が作ります。開発費があまりかからないので価格が抑えられます。

Q なるほど。時間がかかるそうだね。でも使用が広がってほしい。

Q なるほど。時間がかかるそうだね。でも使用が広がってほしい。

ヨミドックは読売新聞の医療サイト・ヨミドクターのお医者さんキャラクターです。

**教えて!
ヨミドック**

傷性大腸炎など15種類が保険適用されています。
Q 先行薬と効果は変わらないんだよな。

ヨミドック 製薬会社は、国の定めた指針に従って、バイオシミラーの品質や安全性、有効性が先行薬と同等・同質であることを臨床試験などで確認することになっています。

Q それなら安心だね。
ヨミドック ただ、患者によっては先行バイオ医薬品からの切り替えによる有効性の低下や、今までになかった副作用が時々報告されています。こういうことが、どういう場合に起きるのか、長期的なデータの蓄積が必要です。

（加納昭彦／取材協力＝黒川達夫・日本バイオシミラー協議会理事長、松野博明・松野リウマチ整形外科院長）

6月に公表した「経済財政運営と改革の基本方針（骨太の方針）」の中で、医療費の抑制策のひとつとして、バイオシミラーを普及させるための目標設定の検討などの方針を示しています。

ヨミドック バイオシミラーの普及が進めば、国民の医療費を減らせます。

Q とはいえば、いわ、バイオシミラー。

ヨミドック そこなんです。国は、

ヨミドック そこなんですね。国は、